

近鉄のスマートハウス エアーウッドSmartあやめ池モデル KINTETSU "AIR WOOD SMART AYAMEIKE MODEL" SMART HOUSE

スマートハウスにリビングライコンを導入し、
「エコ」で「快適」な住空間を提案。

街全体に、環境品質の向上や環境負荷を低減するための技術導入を行い、住民によるエコ活動推進の仕組みを取り入れ、未来に向けた持続可能な街づくりをめざす「近鉄あやめ池住宅地」。

この住宅地に、近鉄が考えるスマートハウスのモデル住宅が完成した。その特長の一つは、高性能・外断熱工法による高いパッシブ性能。高い気密性と計画換気により、夏涼しく、冬にはあたたかい住空間を実現。それに加えたアクティブ機能として、太陽光発電とコジェネレーションシステムによるダブル発電を装備し、これらの設備を最適に運用するHEMSを導入。光熱費の削減や節電需要や売電への対応、エネルギーの「見える化」も実現されている。共用部照明器具には全てLEDが採用され、消費電力量を削減。同時に、1つの部屋に間接照明やダウンライト、ブラケット、ペンダントなど、複数の照明器具を設置し、多灯の組み合わせで暮らしのシーンに合わせた照明環境を提供。あかりを切り替えるリビングライコンによって、食育のあかり、教育シーンのあかり、シアターのあかり、くつろぎのあかりなど、変化に富んだシーンをワンタッチで提供できるように設計されている。

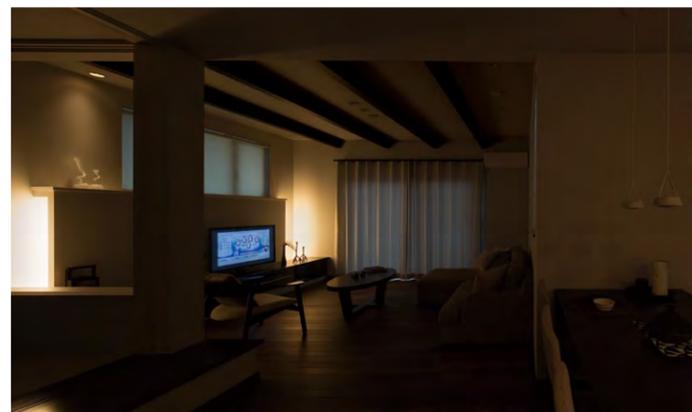
Implementing the Living Light Controller in a smart house for an eco-friendly and comfortable living environment

The Kintetsu Ayameike Residential Area was developed to create a future-oriented sustainable town. To this end, the whole town utilizes technologies for improving environmental quality and reducing environmental impact, while incorporating a framework for promoting environmentally conscious activities by residents.

In this residential area, a model home was completed to embody Kintetsu's concept of a smart house. One of its main features is high "passive performance" resulting from a high-performance exterior thermal insulation method. Its superb airtightness and planned ventilation make it cool in the summer and warm in the winter. Active functions include double power generation with photovoltaic and cogeneration systems, as well as the Home Energy Management System (HEMS) for optimal operation of these systems. This helps lower energy bills and allows saving and selling of electricity, while providing a visualization of energy usage. All lighting fixtures in the common area use LEDs to reduce power consumption. Moreover, multiple light fixtures are combined in a single room, such as indirect, down, bracket and pendant lights to create lighting environments to accommodate various occasions. The Living Light Controller enables different lights to be selected at the touch of a button depending on the user's mood, or for different activities such as dining, education, theater and relaxation.



あらかし天井のリビングにはLEDダウンライトや建築化照明を配置。
リビングライコンによってLDKにあかりのシーンが作りだされている

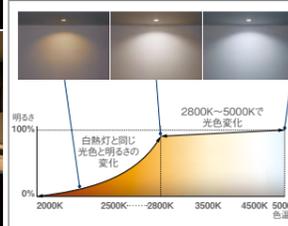


シアターモードのLDK



シンクロ調色
LEDダイニングペンダントによる
「食事のあかり」電球色(上)
「リビング学習のあかり」昼白色(下)

明るさと光色が連動して変化する
シンクロ調色システム



リビングライコン



ECOマネシステムのエネルギーモニター(左)とインターホン(右)



住宅用分電盤(左)とエネルギーモニター用ユニット(右)



[EV・PHV充電用] 屋外コンセント

近鉄不動産株式会社 戸建事業本部 営業部



設計課長
(インテリア専門部長)
古林浩治氏

LED照明がワンコアになって影がきれいになり、積極的にLEDを採用しています。計画段階からあかりの環境を想定して設計を行うので、建築と照明の関係はより強くなっています。そのため、暮らしのシーンに合わせてあかりを切り替えるニーズは、より増えていくと思います。



設計
林 久世氏

ダイニングで勉強する子供たちが増えてきました。お母さんが食事の準備をしながら、勉強も見ますが、親としては明るさが心配です。今回注目したのは、電球色から昼白色に変化するシンクロ調色LEDダイニングペンダントです。お母さんの視点で、採用を決めました。

■エアーウッドSmartあやめ池モデル

所在地	奈良県奈良市あやめ池北
主 施 主	近鉄不動産株式会社
計 画	近鉄不動産株式会社
施 工	近鉄不動産株式会社
竣 工	2012年9月

主な設備

●LED照明器具	●かつてにスイッチ	●インテリア住宅部材 [リビングアロ]
●リビングライコン	●第一種熱交換気システム	●まとめてネット
●ECOマネシステム	●[EV・PHEV充電用] 充電スタンド ELSEEV (エルシーヴ)	●マルチメディアコンセント
●インターホン	●防水コンセント	●ワイヤレス火災報知器
●住宅用分電盤		